

あらすじ 柳瀬 千穂

〔能〕 安宅

あたか

富樫の何某は、義経一行を捕えるため新聞を設けた旨を告げ、作り山伏への警戒を太刀持に命じる。やがて安宅に着いた義経一行は、いかに新聞を突撃するか話し合い、義経は弁慶の案で剛力に変装し、新聞へと向かう。弁慶は、自分達は東大寺の大仏再建のための勸進僧であると偽り、問を通過しようとするが押し留められ、一同は最期の勸行を行う。その後は勸進僧ならば勸進帳を読むよう促され、弁慶は即興で読み上げる。

弁慶の氣迫に圧倒された富樫は通行を許すが、太刀持が義経を見咎める。弁慶は主君を打擲、郎党は富樫らに詰め寄り、ついに安宅の関を通過する。離れた場所で一息ついた一行が急運を嘆いていると、富樫が酒を持参して先の非礼を詫びに訪れる。弁慶は警戒しつつ酒宴をはじめ舞を舞い、一行は足早に出発する。

〔狂言〕 末広かり

すえひろかり

果報者が来客に末広かり(扇)を贈ろうと、太郎冠者に命じて都へ買いに行かせる。ところが末広かりが何のことも知らない太郎冠者。都の通りを大声で探し歩いていると、男が声をかけてきて、巧みな言葉で古傘を末広かりと偽り売りつける。男の言うことをすっかり信じ込み、古傘を買った太郎冠者は、おまけとして「人の機嫌を直す囃子物」まで教えてもらい、大喜びで屋敷に戻る。帰ってきた太郎冠者に、「末広かり」として古傘を見せられた果報者は……



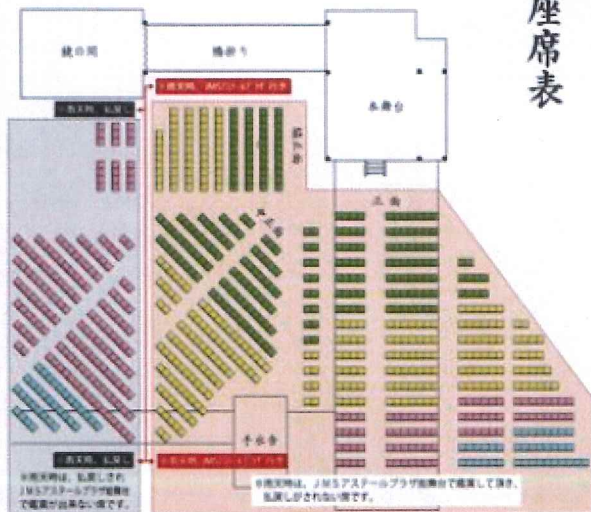
座席表

SS席	13,000円
S席	10,000円
A席	8,000円
B席	5,000円

※場内での撮影、録音は固くお断りいたします。
※場内での時計のアップ、携帯電話の電源は
お切り下さい。必ずようお願いいたします。
※出演者は、都合により変更させて頂く場合がございますので予めご了承下さい。



バスアクセス
バスセンターより徒歩約10分
アストラムライン横濱駅より徒歩約10分
JR広島駅より徒歩約10分
※駐車場は有料です。詳しくは交通機関をご利用下さい。



雨天時のお問い合わせ先
雨天時の会場変更の通知は、広島護国神社のホームページで行います。また、お問い合わせも神社へお願いします。
URL: <http://www.hirokokonodai.jp>
☎082-221-5590
※雨天時のお問い合わせは、入館、出演の一部(一部)の対応は、神日でのみを行います。

【入場券販売所】 広島護国神社・エディオン広島本店プレイガイド(サンポート1階) 福屋広島駅前店チケットサロン・中国新聞社読者広報部
【問い合わせ先】 広島蠟燭薪能の会 広島市中区基町21-2(広島護国神社内) TEL 082(221)5590(9:00~17:00)
広島蠟燭薪能 粟谷能の会 能楽協会 広島護国神社 検索